

WHAT IS OUR RESPONSIBILITY TO THEM?
WHAT WILL YOU CHOOSE TO DO WITH THEM?
HOW WILL YOU HONOR THEM?

ミャンマーの平和を願う祈りと学びの集い
プログラム
-Program-

日時：6月26日（土）19：30～22：00

- 共 催： 世界宗教者平和会議国際トラスティーズ・日本グループ / 上智大学アジア文化研究所
世界宗教者平和会議日本委員会
- 後 援： 一般社団法人 アジア宗教者平和会議東京



ご挨拶

本日は「ミャンマーの平和を願う祈りと学びの集い」にご参加頂き誠にありがとうございます。

ミャンマーに住む人々は、未だ多くの暴力に直面し、深い悲しみと苦しみの中にいます。この状況を憂いて様々な立場の人々が、真の安らぎと平和の光が彼らを照らすことを祈りながら平和への取り組みを行っております。

この度の学習会はプログラムを第一部、第二部に分けて行います。第一部では、これまで犠牲になられたミャンマー国民すべての人々への追悼と鎮魂、そして即時の暴力の停止と早期の平和実現への祈りを皆様と捧げさせていただきます。第二部ではこのミャンマー情勢への理解と現在行われている市民、宗教者の取り組みについて学ばせて頂きます。

当セミナーが皆様と共に平和に向けて行動を起こす機会になることを願っています。



第一部【ミャンマーの平和を願う祈り】

時間	(敬称略)
19:30	<p>開催挨拶：三鍋 裕（世界宗教者平和会議 日本委員会監事・日本聖公会主教）</p> <p>宗教宗派別祈り(50音順)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イスラーム 佐藤裕一（日本ムスリム協会理事） ・音羽山清水寺 大西英玄（音羽山清水寺執事補） ・カトリック 森脇友紀子（カトリック東京大司教区アレルヤ会会長） ・金光教 三宅善信（金光教春日丘教会教会長） ・天台宗 小林祖承（天台宗参務・総務部長） ・日本聖公会 武藤謙一（日本聖公会首座主教） ・立正佼成会 柳田季巳江（立正佼成会総務部渉外グループ次長） <p>黙祷</p>



第二部【学習会】

時間	(敬称略)
20:00	<p>開会挨拶：植松誠（世界宗教者平和会議 日本委員会理事長・日本聖公会主教）</p>
20:05	<p>「ミャンマー情勢への理解を深めるために」</p> <p>コーディネーター：松井ケティ （世界宗教者平和会議 平和研究所所員・清泉女子大学教授）</p> <p>発題者：</p> <ul style="list-style-type: none"> 在日本ミャンマーコミュニティ 根本敬（上智大学総合グローバル学部教授） 杉野恭一（WCRP 国際委員会副事務総長） 逢沢一郎（衆議院議員・WCRP 国際活動支援議員懇談会幹事長） 根本信博（アジア宗教者平和会議 ACRP 事務総長）
21:05	フロアからの質疑とディスカッション
21:55	閉会挨拶：田中常隆（世界宗教者平和会議国際トラスティーズ・日本グループ代表）
22:00	終了

2021年ミャンマー人道支援募金 ご協力をお願い

2月1日以降、ミャンマーにおける暴力的な政変によって、多くの市民が犠牲になっております。これまで800名以上の尊い命が亡くなり、負傷者もかなりの数に上っております。若者や子どもまでも巻き込む無差別の暴力は、ミャンマーの人々を恐怖に陥れており、何百万人もの子どもが直接的または間接的にトラウマを抱え、メンタルヘルスや心の安定が脅かされております。

そしてこの動乱によって、ミャンマー国内の経済の停滞、食料の不足、保健サービスの停止等を招いており、さらには新型コロナウイルスの影響によって、ミャンマーの人々の生活は極めて厳しい状況におかれております。

こうした中、WCRP日本委員会としてもミャンマーの人々への緊急支援の実施を検討して参りました。ミャンマーにおいては、国際赤十字の救急スタッフや医師が不当に逮捕されたり、暴力を振るわれたりすることがあるように、たとえ人道目的であったとしても、支援活動には危険が伴っています。このように流動する現地の状況において、最も支援を必要される方々に、生活必需品等の人道支援を、安全かつ確実に実施できる方法を調査しております。

このような厳しい状況ではありますが、WCRP日本委員会は、WCRP国際委員会とアジア宗教者平和会議（ACRP）を中心とした、国際的な宗教ネットワークを活用し、ミャンマーのすべての人々の生命と生活、そして尊厳を守るための支援を行います。具体的な支援の内容に関しましては、一刻も早い支援の実施を目指し、下記の事業内容について、流動化する状況を見極めながら、適切に判断してまいります。

記

【勧募期間】 2021年6月5日（土）～8月31日（火）

【支援事業内容】

1. 生活必需品、医療品等の支援物資の配布
2. 被災者の心的損傷に対する心理的なケア

【支援パートナー】

- ・WCRP国際委員会、ACRP、各国WCRP国内委員会
- ・日本のNGO、FBO（信仰をベースにする組織）、市民団体
- ・国連諸機関等

【勧募送金先】

- 1) ゆうちょ銀行（金融機関コード：9900）からの振込の場合
加入者名：（公財）WCRP日本委員会 募金口
口座記号番号：00190—5—633238
- 2) ゆうちょ銀行以外からの振込の場合
ゆうちょ銀行店名：〇一九（ゼロイチキュウ店）
店番：019 預金種目：当座
口座番号：0633238
口座名義：（公財）WCRP日本委員会 募金口

【事業の報告】

本事業は、日本委員会ホームページ(www.wcrp.or.jp)やWCRP会報等を通じて報告させていただきます。